

キリンググループ 2020年6月販売概況レポート

日頃から大変お世話になっております。キリンググループの6月販売概況について、下記の通りご案内いたします。

記

1. キリンビール社

- ビール類計は、市場が対前年 95%程度と推定される中、当社は 105%となった。
 - ビール計は、市場が対前年 81%程度と推定される中、当社は 89%となった。
 - 発泡酒計は、市場が対前年 102%程度と推定される中、当社は 104%となった。
 - 新ジャンル計は、市場が対前年 111%程度と推定される中、当社は 116%となった。
- ・「本麒麟」は1～6月の販売数量も前年比約4割増（約940万ケース※）となり、引き続き好調。年間販売目標数を年初目標の約1,900万ケースから、前年比約136%となる約2,050万ケースへ上方修正した。 ※：大びん換算

カテゴリー	前年比	(参考) 1-6月 前年比
ビール類計	105%	96%
ビール計	89%	76%
発泡酒計	104%	98%
新ジャンル計	116%	108%
RTD計	118%	108%

2. メルシャン社

- フラッグシップブランドの「シャトー・メルシャン」の販売は、緊急事態宣言解除後の6月に回復をみせた。
- 時世柄「家飲み需要」にお応えできる商品が求められる中、引き続き「無添加」「フロンテラ」の販売が好調に推移した。

カテゴリー	前年比	(参考) 1-6月 前年比
ワイン合計	107%	98%
国内製造ワイン計	106%	103%
輸入ワイン計	107%	93%

3. キリンビバレッジ社

- 稼働日が前年から2日多かったことや、天候要因によって販売数量は前年から増加して着地した。
- 健康意識の高まりにより「iMUSE」は単月累月ともに前年比3倍以上で好調に推移した。

カテゴリー	前年比	(参考) 1-6月 前年比
清涼飲料合計	103%	92%

以上